

ふくちやまし

議会だより

2017
2



■発行／福知山市議会 ■編集／広報広聴委員会 ■平成29年2月発行 No.111



主な内容

12月定例会の概要	2	一般質問	7~16
予算審査委員会審査報告	3	委員会の活動報告	16~18
12月定例会 委員会審査報告	4	行政視察報告会	19
請願審査・決議	5	議会報告会	19
討論・議決結果	6	元気やで福知山！「成仁子どもセーフティネット連絡協議会」	20

12月定例会

○国の補正予算関連事業及び自治体情報セキュリティ強化対策事業などの補正予算を可決！(総額7億8889万円)

○簡易水道事業の水道事業への統合、上下水道料の改定を可決！

○請願5件を審査し2件を採択！

○建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を求める意見書を送付！

この議会では、国の補正予算、もうひとつ京都、新たな自治体情報セキュリティの抜本的強化対策関連を含む平成28年一般会計補正予算、公の施設に係る指定管理者の指定、条例改正、教育長等人事案件など34議案が市長から提案されました。このうち、教育長の任命は2日、その他33議案については26日に、全議案原案どおり可決及び同意しました。

なお、一般質問は、13日～15日の3日間で、18人の議員が登壇しました。（内容はP7～16をご覧ください。）

また、「陸上自衛隊福知山射撃場での米軍による射撃訓練の実施の受け入れに関する決議」を議員提案し、全会一致で可決しました。

さらに、請願5件が提出され、2件を採択しました。（内容はP5をご覧ください。）

また、本会議には大江高校生21人を含む延べ66人の傍聴がありました。

12月定例会で決まった主な案件

平成28年度一般会計補正予算（第3号）

(円)未満切捨

6億8,880万円
5億3,051万円
1,391万円
5,140万円
2,884万円
1億4,681万円
△8,268万円

- 国の補正予算関連（臨時福祉給付金など）
- もうひとつ京都関連（道路舗装改良工事など）
- 災害復旧事業（9月豪雨土木施設災害復旧工事など）
- 新たな自治体情報セキュリティの抜本的強化対策
- 通常補正（リサイクルプラザ修繕、自立支援給付、繰出金など）
- 人件費補正

平成28年度特別会計・企業会計補正予算

△1,687万円

- 国民健康保険事業特別会計（第3号）他6会計
(新たな自治体情報セキュリティの抜本的強化対策、人件費補正)
- 地域情報通信ネットワーク事業特別会計（第1号）
(e-ふくちやま事業民営化に伴う利用者移行促進負担金)

1億1,210万円

条例の一部改正など（13条例）・全部改正（1条例）

- 福知山市一般職職員の給与に関する条例他12条例の一部改正
- 農業委員会に関する条例の全部改正

その他

- 公の施設に係る指定管理者の指定（3件）及び指定期間の変更（1件）、訴えの提起（3件）、土地改良事業の施行（1件）、京都地方税機構規約変更（1件）、損害賠償の額（1件）

人事

教育長（端野 学氏）（1名）、固定資産評価審査委員会委員（安達 健氏）（1名）

請願（採択2件）

- 建設従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願
- すべての子どもたちにゆき届いた教育を保障するために、教職員を大幅に増やし、「35人以下学級」がただちに実現することを願う請願

予算審査委員会

一般会計補正予算 6億8880万円

指定管理者選定2議案可決

■総務防災関係

問 特別職及び一般職員等の給与改定についての経緯は。

答 人事院勧告に準ずることが適切と判断し、同様の改定を行うこととした。

問 新たな自治体情報セキュリティの抜本的強化対策事業の目的は。

答 本事業の要はインターネットの脅威からマイナンバーカードを取り扱う回線を守ることが最大の目的である。

問 マイナンバーカードの発行状況は。

答 本市の発行枚数は10月末で全体の約6%程度である。今後、国においてはカードに各市町村が独自の付加価値を付けて活用することも検討されている。



治水記念館

については、広く公募による募集を考えている。また、三和地域や福知山市全域において、ジビエを食する体験や農業法人訪問等を検討している。

問 治水記念館の指定管理者の募集方法が非公募である理由は。

答 指定管理者制度の運用ガイドラインで、施設の設置目的及び利用が地域住民に限定されるなど、地域の住民グループによる管理が効果的な場合には、非公募とすることができることとなっている。

校区については、小中一貫校の方向性が検討されているため、その進捗に合わせて対応したい。



整備された学校空調設備

方は。小学校22校のうち12校が完了し、中学校9校のうち7校が完了する。残りの小学校は統廃合された場合でも他の学校の特別教室等へ移設可能な大型ルームエアコンにて整備を進めることも検討している。未実施の三和・大江中学校区については、小中一貫校の方向性が検討されているため、その進捗に合わせて対応したい。

問 介護予防・生活支援サービス事業(通所型短期集中介入サービスC)について、サービスを提供する事業所数は。

答 旧福知山市域で1ヶ所、旧3町それぞれにサテライト型で1ヶ所ずつ設置し、合計4ヶ所を整備する。

■産業建設関係

問 弘法川等河川改修関連橋りょう整備事業の橋台基礎工、護岸基礎工が追加となつた結果は。

答 護岸等の地盤を調査した結果、当初の予測よりもかなり状態が悪かったので、これらに対応するために施工方法を見直したためである。

問 知山市駅前広場及び福知山市自転車等駐車場の指定管理について、指定管理料が大幅に増額となつた理由及び指定管理期間が7年となつた理由は。

答 指定管理業務について、従来は施設の管理運営に限っては、来年度以降は、

する人もいるため、和式便器を残す必要がある。改修後は各階の男女便所に少なくとも1基は和式便器を残すこととしている。

機器の設置等も含めることに間に合わせて設定した。

問 4月から新たな指定管理者となる駅の駐輪場



4月から新たな指定管理者となる駅の駐輪場

問 今年度発生した指定管理者による公金横領事件を踏まえた再発防止策は。

答 現場の従業員が、現金を取り扱わないようなシステムを取り入れ再発防止につなげたい。

問 反対・賛成の討論はP5のとおり。

- ・ 議第65号
- ・ 賛成多数で原案可決
- ・ 議第66号・議第67号
- ・ 議第68号・議第69号
- ・ 議第70号・議第71号
- ・ 議第72号・議第73号
- ・ 議第86号・議第88号

全員賛成で原案可決

12月定例会 委員会審査報告

■総務防災委員会

**火災予防条例を一部改正
違反防火対象物を情報公開に**

問 改正内容と罰則に関する取り扱いは。

答 今回の改正は違反防火対象物の名称、所在地、内容を公表できるようにするもので、罰則は消防法令に基づき適用される。

問 市内の違反防火対象物の現状は。

答 現在、16対象物を把握しており、順次指導を行っている。

問 他自治体の状況は。

答 平成26年度より政令指定都市で取り組みが開始され、府内では、すでに京都市で実施されている。

(全員賛成で可決)

京都地方税機構の業務内容の追加

問 新たに追加される軽自動車税の申告受付業務の内容と効果は。

答 軽自動車税と府税の自動

車税、自動車取得税の窓口を一本化することにより、納稅者の利便性が向上する。

問 追加に伴い、負担金や職員の変動はあるのか。

答 機構への負担金は増加するが、軽自動車税業務に係る負担金は減少する。職員の新たな出向は発生しない。

(賛成多数で可決)

■市民地域委員会

三和町運動広場条例の一部を改正

問 既設分と比べて、増設のペタンクコートの利用料金が高い理由は。

答 増設のコートBは、夜間照明設備がなく、午後5時までの利用となるが、既設のコートAに比べてコート数が2倍あるため、料金を高く設定した。

問 本市のペタンク競技人口

は。

答 当初の100人程度が現在は50人程度に減っている。そ

のうち地元の三和町の25人ほ

どが愛好者である。

(全員賛成で可決)

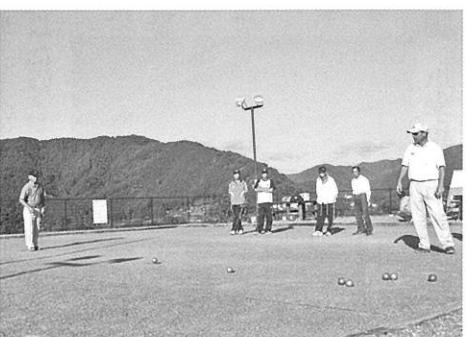
■教育厚生委員会

放課後児童クラブ 全ての施設で6年生まで利用可能に

放課後児童クラブの設置に関する条例の一部改正によるもの。惇明、昭和、雀部、遷喬、下六人部の各小学校のクラブ棟が施設増築されたことに伴う改正。

問 増築に伴う児童数の増加見込みは。

答 4年生以上は各クラブ10人程度だ。1年生から3年生の利用者が年々増えているが、施設増築により全学年の利用希望に応えることが可能になつた。(全員賛成で可決)



ペタンク競技中の様子



放課後児童クラブ

■産業建設委員会

水道事業を統合するための関係条例 上下水道料金改定へ

上下水道料金の値上げについて、市民の理解を得るためにの周知策や対応は。

答 2月、4月、6月に発行する「上下水道だより」や、検針時に各戸へ文書を配布し周知を図る。また、ホームページに料金のシミュレーションができるページを新たに開設するとともに、専用ホットラインで、個別の相談にも応する。

問 使用量5m³以下の利用者に対し、新たに使用水量による料金負担を設定し、基本水量による料金設定を廃止した考え方は。

答 これだけ水道が普及してきた中で、基本水量を付与するという使命は終わったと認識しており、使用された水量を公平に負担していただくという原則に基づいた料金設定をしている。(賛成多数で可決)

市民の皆さんからの請願審査

請願第1号 自衛隊福知山駐屯地射撃場における米軍射撃訓練撤回の意見書提出を求める請願

■請願者／新日本婦人の会福知山支部支部長 中川淑子氏
新日本婦人の会大江支部支部長 山田まゆ美氏
福知山母親連絡会代表 水谷直美氏

■紹介議員／大槻富美子議員、紀氏百合子議員

■目的／子ども達や女性、若者の安全が確保され、安心して福知山市に暮らし続けることを私たち女性は望んでいる。市民の安全・安心を守る立場から、陸上自衛隊福知山射撃場を「日米共同利用施設」と閣議決定したことに対して、撤回の意見書を国に提出されるよう求める。

■議決結果／賛成少数で不採択

請願第2号 陸上自衛隊福知山射撃場における米軍射撃訓練撤回の意見書提出を求める請願

■請願者／福知山平和委員会代表 水谷徳夫氏

■紹介議員／金澤徹議員、塙見卯太郎議員

■目的／市民の安全で安心できる暮らしを守る立場から、陸上自衛隊福知山射撃場を「日米共同利用施設」と閣議決定されたことに対して、撤回の意見書を国に提出されるよう求める。

■議決結果／賛成少数で不採択

請願第1号、2号を通じた討論

■反対討論／藤田 守

近畿中部防衛局は、時間をかけ手順を踏んで懇切丁寧に説明し真摯な対応に当たってきた。また、国の専権事項であり国が責任をもって安全に万全を期すとしている。そして、米軍経ヶ岬通信所の福知山射撃場の共同使用は、我が国にとって真に必要な措置であり、今になって閣議決定の撤回を求める必要はないと考え請願に反対する。

■賛成討論／吉見 純男

福知山射撃場が、日米地位協定のもとで日米共同利用施設になるということは、同施設を利用した米軍実弾射撃訓練に関して事故対応など、米軍の権限下となり認められない。また、京丹後市での米軍・軍属の交通事故の事例などからも市民の安全・安心な暮らしは保障されない。よって、米軍射撃訓練撤回の意見書を国に提出すべきだ。

請願第3号 建設従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願

■請願者／京建労福知山支部支部長 塙見 正明氏

■紹介議員／塙見卯太郎議員、紀氏百合子議員、森下賢司議員、井上修議員、桐村一彦議員、野田勝康議員

■目的／アスベストの大量使用によるアスベスト（石綿）被害は、多くの労働者に広がっている。また、建物の改修・解体に伴うアスベストの飛散により、労働者や住民に被害をもたらす現在進行形の公害である。

については、建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るための意見書を国に提出されるよう求める。

■議決結果／全員賛成で採択

請願第4号 教育予算の増額、保護者負担の軽減を求める請願

■請願者／福知山の子どもと教育を考える会（福知山教育ネット）
代表 夜久弘明氏

■紹介議員／吉見純男議員、紀氏百合子議員

■目的／本市の教育予算は年々減少の一途を辿っており、合併前は10%を超えていた教育費の割合が、現在では10%に遙かに及ばない状況である。

「教育のまち福知山」に相応しく教育予算を増額し、保護者負担の軽減と学校教育の充実が図られることを求める。

■反対討論／柴田 実

経常収支比率の悪化が懸念されるなど厳しい財政状況にあって、教育委員会が積極的に取り組んでいる教育政策をしっかりと支える中で教育を保障していくべきであり、教育予算の予算全体のシェアのみに着目して増額を行うべきという意見には賛同しがたい。

■賛成討論／紀氏百合子

本市の教育予算は、10%にはるかに満たない状況が続き、京都府下14市中最下位だ。子どもの貧困が社会問題化するなかで、給食費、教材費などの保護者負担が重く、支払い困難な家庭の子どもに不安を与えている。どの子も豊かな教育を受けて未来に羽ばたくために教育予算の増額と保護者負担の軽減に賛成する。

■議決結果／賛成少数で不採択

請願第5号 すべての子どもたちにゆき届いた教育を保障するために、教職員を大幅に増やし、「35人以下学級」がただちに実現することを願う請願

■請願者／福知山の子どもと教育を考える会（福知山教育ネット）
代表 夜久弘明氏

■紹介議員／金澤徹議員、吉見純男議員

■目的／学校教育改革推進プログラムにより、複式学級解消の学校統廃合は進んだものの、過密学級解消は放置されたままである。少人数学級は、保護者、教育関係者、国民の長年にわたる教育要求であり、その推進を望む声は国民世論となっている。

については、学力向上や生徒指導面での課題解決、教職員の多忙化の改善のため、「35人以下学級」の実現に向けて、地方自治体の議会からも声を上げていただくよう求める。

■反対討論／西田 信吾

少人数学級編成基準が運用され、小学校はすべて35人以下の学級編成。中学校は加配措置など現場の要望に合わせた対応となっている。複式学級の解消など優先すべき課題もある。教職員の超過勤務の縮減は推進すべきであるが、一律に35人学級にすることとは趣旨が異なり、要望に合わせた対応ができていることから反対とする。

■賛成討論／森下 賢司

本市の35人超の学級は法律の定める範囲内だが、今の教職員は多忙を極めており、目の届きやすい環境を保つために、あまりに多人数の学級運営はいかがなものか。35人超学級の現状を把握し、調査研究することも重要だ。教室の充足や財政措置など、慎重に検討する必要があるが、願意には一定の理解をし賛成である。

■議決結果／賛成多数で採択

（他に賛成討論をした議員 塙見卯太郎）

陸上自衛隊福知山射撃場での米軍による射撃訓練の実施の受け入れに関する決議

福知山市は京都府とともに、去る11月7日に陸上自衛隊福知山射撃場の米軍経ヶ岬通信所の軍人・軍属による射撃訓練の実施にあたり政府に対して確認・要請を行ったところである。

その後、防衛省からの回答が示され11月14日にはその内容を厳守し、万全を期すよう申し入れをされたところである。しかしながら、市民の中には、不安と動搖を抱いている方も見受けられる。よって、福知山市議会としては、本件にかかる福知山市の今後の対応について、以下の点について強く求める。

1 市民から出された意見や要望を真摯に受け止め、親切丁

寧な対応を行い、安心・安全なまちづくりに万全を期されたい。

2 防衛省に確認・要請した項目について、履行状況を常に把握し、万一不具合があった場合には、強い姿勢で政府に申し入れされたい。

3 防衛施設周辺の生活環境の改善に向け、地元と十分な連携を行い、民生安定事業の要求を強化されたい。

以上、決議する。

平成28年12月26日

福知山市議会

決

議

討論

議第65号～97号(議第95号を除く)

反対 議第83号、議第85号、議第94号 塩見 卵太郎

①農業委員会条例の全部改正は、安倍内閣が進めるTPPの国内体制づくりであり、家族農業を中心とする日本農業を根底から覆すもの。②上下水道料金値上げの条例改定は、小口利用者ほど大きな値上げとなる料金体系であり容認できない。③京都地方税機構の規約変更は、自治体の課税自主権の侵害と納税者の権利を弱めるため反対。

反対 市会発議第5号 塩見 聰

経常収支比率悪化、福知山公立大学へ追加支出など財政は厳しい。また超高齢化社会で、年々社会保障費が増えていくと同時に、人口が減少していく現状では、抜本的な行財政改革が必要。今回は市民に上下水道料金の値上げをお願いする。その反面で、議員の期末手当は上げるというのでは理解が得られない。議員こそ厳しく律すべき。

反対 議第65号、議題74号、議題75号、議題79号 荒川 浩司

4つの議案全てが、人事院勧告に伴う市長、職員等の給与引き上げである。本市の財政を表す経常収支比率は93.5%で危険な状態である。財政難の要因は行政や議会に責任があり、そこに給与の引き上げを行い、責任の無い住民に財政難の付けを回す事になる。住民合意は厳しく、住民と行政の協働のまちづくりが難しいと考える。

賛成 全議案 吉見 茂久

一般会計は、臨時福祉給付金など国の補正予算関連やもう一つの京都関連、災害復旧事業、マイナンバーに関するセキュリティー強化事業、など、必要な事業を厳選した補正予算であり効果が期待できる。上下水道料金改定は、収支の悪化、管渠など維持更新の資金不足によるもので適切な判断であるが、市民に丁寧かつ十分な説明を求める。

■全員賛成で可決となった議案

議第66号	平成28年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
議第67号	平成28年度国民健康保険診療所費特別会計補正予算(第1号)
議第68号	平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
議第69号	平成28年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
議第70号	平成28年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
議第71号	平成28年度地域情報通信ネットワーク事業特別会計補正予算(第1号)
議第72号	平成28年度水道事業会計補正予算(第1号)
議第73号	平成28年度下水道事業会計補正予算(第2号)
議第76号	福知山市退職手当支給条例の一部改正
議第77号	福知山市税条例の一部改正
議第78号	福知山市火災予防条例の一部改正
議第80号	福知山市三和町運動広場条例の一部改正
議第81号	福知山市国民健康保険条例の一部改正
議第82号	福知山市放課後児童クラブの設置に関する条例の一部改正
議第84号	福知山市大呂自然休養村センター条例の一部改正

議第86号	公の施設に係る指定管理者の指定(福知山市治水記念館)
議第87号	公の施設に係る指定管理者の指定(福知山市公設地方卸売市場)
議第88号	公の施設に係る指定管理者の指定(福知山市駅前広場及び福知山市自転車等駐車場)
議第89号	公の施設に係る指定管理者の指定期間の変更(福知山市中夜久野集会所)
議第90号	訴えの提起(裁判上の和解を含む。)
議第91号	訴えの提起(裁判上の和解を含む。)
議第92号	訴えの提起(裁判上の和解を含む。)
議第93号	土地改良事業の施行
議第95号	教育長の任命について(端野 学さん)
議第96号	福知山市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例等の一部改正
議第97号	福知山市職員の育児休業等に関する条例の一部改正
議第98号	固定資産税評価審査委員会委員の選任(安達 健さん)
市会発議第6号	陸上自衛隊福知山射撃場での米軍による射撃訓練の実施の受け入れに関する決議
請願第3号	建設従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願
市会発意第3号	建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を求める意見書

■議員別議案賛否一覧表（賛否が分かれた議案のみ賛否状況を掲載しています）

議案	会派別議員名（議決結果）	議決結果	日本共産党市会議員団		福知山市議会公明党		福知山未来の会		希望の会		地域政党 ふくちやま議員団	福知山きずなの会		蒼士会										
			塩見 卵太郎	吉見 純男	大紀 富美子	金澤 伸一	足立 大谷	吉見 洋介	森下 賢司	竹本 真弘	中嶋 和也	桐村 守	藤田 一彦	田淵 裕二	西田 信吾	高宮 辰郎	荒川 浩司	塩見 聰	奥藤 正隆	木戸 実	柴田 修	井上 勝康	野田 正樹	
議第65号	平成28年度一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
議第74号	福知山市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
議第75号	福知山市一般職職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
議第79号	福知山市病院事業管理者の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
議第83号	福知山市農業委員会に関する条例の全部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第85号	福知山市水道事業を統合するための関係条例の整備等に関する条例制定	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第94号	京都地方税機構規約変更	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市会発議第5号	福知山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
請願第1号	自衛隊福知山駐屯地射撃場における米軍射撃訓練撤回の意見書提出を求める請願	不採択	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
請願第2号	陸上自衛隊福知山射撃場における米軍射撃訓練撤回の意見書提出を求める請願	不採択	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
請願第4号	教育予算の増額、保護者負担の軽減を求める請願	不採択	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○
請願第5号	すべての子どもたちにゆき届いた教育を保障するために、教職員を大幅に増やし、「35人以下学級」がただちに実現することを願う請願	採択	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○

ここが聞きたい！

12月定例会

一般質問

質問席

質問議員

1. 蒼士会
高橋 正樹 議員
2. 日本共産党福知山市会議員団
金澤 徹 議員
3. 福知山市議会公明党
足立 伸一 議員

4. 福知山未来の会
森下 賢司 議員
5. 希望の会
桐村 一彦 議員
6. 地域政党ふくちやま議員団
荒川 浩司 議員
7. 福知山きずなの会
井上 修 議員
8. 希望の会
西田 信吾 議員

9. 地域政党ふくちやま議員団
塙見 聰 議員
10. 福知山未来の会
芦田 真弘 議員
11. 日本共産党福知山市会議員団
紀氏百合子 議員
12. 日本共産党福知山市会議員団
吉見 純男 議員
13. 福知山未来の会
中嶋 守 議員

14. 福知山未来の会
竹本 和也 議員
15. 日本共産党福知山市会議員団
大槻富美子 議員
16. 希望の会
藤田 守 議員
17. 日本共産党福知山市会議員団
塙見卯太郎 議員
18. 福知山市議会公明党
吉見 茂久 議員

※この一般質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

※所属会派は12月末現在

議員から行政への「口利き」に公開制度を！



ゴミ出しにも渡れない国道9号線

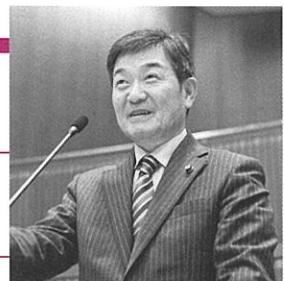
その他の質問

- ・福知山市都市計画マスター プランについて
- ・都市計画区域内での空き家増加の要因について
- ・共同墓地の整備について

(市民人権環境部長)

問 「要望」と「働きかけ」の違いは何か。
答 「要望・提言」とは公開の場におけるもの、または文書によるものをいいます。「働きかけ・口利き」は職員以外が知り得ない状況下で、職務にして行為をするよう、あるいは、しないよう求めるものである。

問 「要望」と「働きかけ」の違いは何か。
答 「要望・提言」とは公開の場におけるもの、または文書によるものをいいます。「働きかけ・口利き」は職員以外が知り得ない状況下で、職務にして行為をするよう、あるいは、しないよう求めるものである。



蒼士会
高橋 正樹 議員

問 市民からの要望は、福知山市文書取り扱い規定に基づき、記録、報告、保存を行っている。このような保存文書は全て情報公開対象か。
答 職務上作成した公文書は情報開示対象になる。

問 国道9号線で地域が分断された状況か。
答 多保市は、国道の横断に危険な状態で、歩道橋の設置が必要ではない

問 多くの自治体で、議員からの働きかけも一律に文書化し情報公開する制度が取り入れられているが、必要ではないか。
答 市政運営の公平性と透明性の観点から研究していくたい。(総務部長)

米軍人・軍属の実弾射撃訓練は中止を!



実弾射撃訓練に来た米軍人・軍属

日本共産党福知山市会議員団

金澤 徹 議員



問 実弾射撃訓練の中止を求めるべきだが。
答 国家の安全保障に係わる問題であり国の専管事項だ。しかし、市民の安心・安全、生活環境を守る立場から、防衛大臣に対し、射撃訓練に伴う安全管理対策、騒音対策、安全施設整備などの確認要請を行った。これに、真摯に対応する旨の文書回答があり、それに対し更に回答事項の厳守とともに政府として責任をもつた対応に万全を期すよう申し入れを行った。今後も京都府と連携していく。

(市長)

その他の質問

- ・公共交通空白地の解消を
- ・再生可能エネルギーの普及について

問 全市民を対象とした説明会の開催を。

答 説明会の開催は予定していないが、今後は市のホームページを活用して近畿中部防衛局の説明や確認要請事項など、防衛省からの回答などの掲載を検討したい。

問 訓練日時の事前通知があれば、事前公表を。

答 国の専管事項であり、判断は防衛省がするもので、通知があるか聞いていない。自衛隊・米軍の使用を問わず、訓練を行う際は、従前からの方法で対応すると聞いている。市の公表は考えてない。

福知山公立大学の現状とこれからは



福知山公立大学

福知山市議会公明党

足立 伸一 議員



問 大学の推薦入試の志願状況をどう見ているか。
答 残念ながら定員に達しなかった。その原因是昨年度は他大学との併願が可能であったが、今回からは専願となつたこと。過去の入試問題がないため受験対策を立てにくく高校や受験生に敬遠されたこと。何より全国的に、また北近畿においても知名度が不足していることなどである。これから一般入試の正念場を迎える。推薦入試分は一般入試枠を拡大し、全体の入学者の確保のため、大学としつかり連携し、PRにつとめ、全力で取り組む。

その他の質問

- ・森林・林業基本計画と林業活性化にむけて
- ・公共施設マネジメントの推進の課題
- ・認可地縁団体制度を活用した多数共有地の取得について

問 開学前に大学経常費についてシミュレーションさせていたが、耐震化・老朽化対策費、退職金などの財源はどうするのか。
答 施設の老朽化、学生の増加に備えICT環境を整えるなど、大学の魅力と機能を向上させるために、シミュレーションは見直さざるを得ない。京都工芸繊維大学と連携し、二大学が核となり、ともに北近畿の知の拠点を整備していく。外部有識者も交え平成29年度より将来の整備構想に取り組み、構想に基づく実態に即したシミュレーションにつくり直す。(市長)

地域産業創出のために6次産業化の推進を!



福知山未来の会

森下 賢司 議員



不作付け地なども活用して
6次産業化の推進が望まれる

その他の質問

- ・市民協働でつくる災害に強いまちをめざすためには
 - ・市民総がかりで「おもてなし精神」の向上を図るために

問 6次産業化推進のための取り組み現状は。

答 福知山産そばで乾麵半生麵、冷凍麵をつくり「ふくちやまのそば」を広く販売している。加工用設備導入の支援も行っている。

問 市民に対して6次産業化へのチャレンジ意欲を掻き立てる策は。

答 先進事例のPR活動を行い、儲かる事例をつくることが最も喚起する策だ。

問 組合・法人などの設立支援やネットワーク化の策は。

答 地域の農業の将来プラン作成の場に市の担当者が関わり、グループ化

問 商品企画から販売までをコーディネートする役目はどうするか。

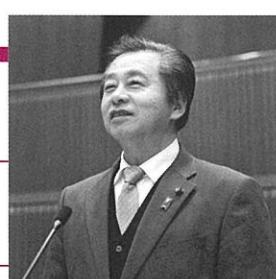
答 来年設置予定の産業支援センターの役割として6次産業化のコーディネートを図りたい。

問 耕作放棄地を増やすための考え方。

答 研修会なども活用して農家の意欲を高めたい。今後の6次産業化推進の目指す姿は、

答 本市のブランド產品を確立し、農業で生活できる農家など関係者を増やす。

大呂自然休養村センターの稼働はできるのか!



希望の会

桐村一彦 議長



太呂自然休養村センター見取り図

その他の質問

- ・市長公約の事業棚卸しの実施状況は
 - ・自治会要望への対応ならびに実現実施状況は（道路・河川）
 - ・公共施設マネジメントの計画実行に向けての対応と状況は

平成29年10月完成予定の「グラウンドゴルフ場8ホール増設」並びに「周辺道路整備」という当初計画はできるのか。

答 現状は当初計画どおりでは難しい状況であり、計画変更もあり得る。

問 指定管理の今後のスケジュールは。

答 コンセプトを整理し、第三者評価委員会で再審議を願い、新たな指定管理者公募を実施していく。募集にあたり、多数の応募者があるような環境づくりに努力したい。また、債務負担行為限度額の見直しや新たな仕様

問 市直営の期間中、宿泊施設とレストランの稼働は考えているのか。募集にかかる新たな仕様書の作成など影響があるのでは。

答 あくまでも大呂自然休養村センターは指定管理施設として稼働させていい。市直営での宿泊施設やレストラン稼働は、雇用する陣容や雇用期間の限定など課題が多く難しい状況である。

住民の幸せを生み出す地域協議会を目指して!



大江地域協議会

地域政党ふくちやま議員団
荒川 浩司 議員



その他の質問

- 市長の改革への意気込みを問う

問 地域協議会の効果と条例策定の時期は。
答 小規模の自治会では解消のできない地域課題や、個別自治会では非効率な事務に対して地域協議会なら組織横断的な対応が可能。条例制定は今年度中と考えている。

問 地域協議会に対する福知山公立大学の役割は。
答 大学が持つ地域経営学部の専門的な知見は大きな力だ。学生がフィールドワークとして地域に入り触れ合うことは得難い経験となり、それが本校最大の魅力であり、全般的なモデルになると考えている。将来的には大

学が、福知山における協働のプラットホームのよ

うな機能を担っていただけすると期待している。

「学びの拠点」づくり・キャンパス整備構想推進を



短期大学の伝統と歴史に幕

福知山きずなの会
井上 修 議員



その他の質問

- 上下水道の今後の見通しについて
- 観光戦略について
- 米軍人・軍属による実弾射撃訓練について

(市長公室長)

問 「教育のまち福知山「学びの拠点」基本構想」では、短期大学についても、「立地状況、資産利用形態(新たに4年制大学と共にする資産を有する)」を鑑みると、新たな4年制大学とともに、双方の特性等を活かすことにより相乗効果を生み出し、一層の教育のまちづくりの推進に寄与するものと考える。」とあるが、今後の成美大学短期大学部の方向性は。

答 成美大学短期大学部を公立化することや、福知山公立大学へ組み入れては、京都工芸繊維大学との包括協定にもとづき進める。『北近畿の知の拠点』として、平成29年度から市民に見える形で施設整備も含め将来構想を検討する。

することは考えていない。

今は公立大学を軌道にのせることに、最善をつくしていくことが大事だと考えている。(市長)

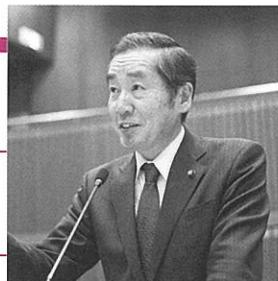
若者の雇用を応援する企業の増加を



ふくちやま就職フェスタ 2016

希望の会

西田 信吾 議員



問 電通の女性社員が過労自殺した。「幸せを生きる」市民憲章をもつ本市はどう考えるか。

答 大きな社会問題であり大変痛ましい。二度と起こらないよう適正な労働条件が必要だ。雇用連絡会議での連携を強化する。

問 福知山雇用連絡会議の内容と成果は。

答 雇用促進と安定を図るために経済団体などで組織し、8月と11月に合同面接会を実施した。企業では新規採用者の合同研修を実施している。

問 労働力が不足している本市のJ・ターン対策は。

問 6月に大阪市で北部地域連携の面接会、9月には京都市で綾部市と合

同の面接会を実施し、内定は5人だった。高校生企業バスツアーやまちぐるみインターングループも行っている。

問 「若者応援宣言企業」「ユースエール認定企

業」の本市の現状は。

答 宣言企業は本市に33事業所がある。若者の採用や育成に積極的な企業であり、人材確保に有利である。ユースエールはない。若者の雇用の促進や定着のため、増加を期待する。(農林商工部長)



その他の質問

- ・国勢調査結果に基づく人口減少対策について
- ・福知山公立大学周辺の新駅設置について
- ・高齢運転者の交通事故防止対策について

見切り発車の公立大学で、子や孫にツケを廻してはならない!

収支の状況(経常経費)

	第1期中期計画(6年間)						累計
	H28	H29	H30	H31	H32	H33	
収入	授業料	104	152	203	244	334	1,419
	入学金	20	48	48	48	80	324
	検定料	2	5	5	5	9	35
	地方交付税	39	58	77	93	126	536
	収入合計	165	263	333	390	549	2,314
支出	人件費	346	346	360	379	395	2,242
	教育研究費用	83	86	88	90	96	542
	権利経費	42	48	48	47	52	289
	うち老朽施設修繕費	10	10	8	8	8	52
	支出合計	471	480	496	516	543	3,073
	経常経費の収支差額	▲306	▲217	▲163	▲126	6	47

昨年度、福知山市が示した財政シミュレーション

地域政党ふくちやま議員団

塩見 聰 議員

問 推薦入試では北近畿地域からの応募が9人と少なかつた。一般入試についていきたい。

答 地域と行政の連携強化のための職員派遣は。

問 北近畿の高校へ重点的に訪問や相談などを行っていきたい。

答 生徒や企業の視線は海外にも向いている。国際化教育の視点は。

問 国際交流センターの早期設立、海外インター充実、海外大学との単位

交換、留学支援制度などの意見交換を行っていきたい。

問 大学と行政の連携強化のための職員派遣は。

問 今後の状況や課題に応じて対応していきたい。

問 これまでの財政計画は、最低限以下の骨組みでしかなく、これでは大学の魅力と機能を向上させられないと考えるが。

問 大学設置前に立てた財政計画ではITやキャンパス整備の予算是含まれていない。すでに設備更新費や人件費は見直しが必要で、大学の魅力と機能の向上と教育環境の確保を考えざるを得ない。

答 必要であり、平成29年度計画と整備構想の策定が実態に沿った今後の財政計画より取り組みを進める。

(市長公室長・市長)

由良川中流部の一日も早い治水対策の完了を!



延伸工事が進められる戸田橋



福知山未来の会
芦田 真弘 議員

問 中流部の連続築堤に
向けての進捗状況は。

答 観音寺地区は今年度、
計画高水位まで盛り土され、
私市地区は平成29年
度完成に向け、築堤工事
や水門工事が実施されて
いる。川北、戸田、前田
地区的築堤や河道掘削、
樹木伐採は平成30年代半
ばのできるだけ早い時期
に完了させるべく国土交
通省にて工事が進められ
ている。

問 戸田橋の延伸工事や
川北橋の状況は。

答 戸田橋は平成31年5
月末完成を目指している。
川北橋は平成29年度より
現場着手し、平成31年度

の完成予定と京都府から
聞いている。

問 内水被害を軽減する
ため、戸田に設置される
防災ステーションに排水
ポンプ車を配備できない
か。

答 防災ステーションの
活用については、国土交
通省や地元の方と協議を
していきたい。

問 大谷川について、JR
横断箇所は川幅が急激
に狭くなっている。改修
に向けての状況は。

答 平成27年度に京都府
が横断箇所の予備検討を
行い、現在はJR西日本
と協議中と聞いている。
(土木建設部長)

その他の質問

- ・平成28年度事業棚卸しを終えて
- ・有害鳥獣対策の一層の強化を

自治会長報酬は廃止し自治会への支援予算に



年2回開催される自治会長会

日本共産党福知山市会議員団
紀氏 百合子 議員



問 年1億円を超える自
治会長報酬は、市と対等
の立場である住民組織代
表を非常勤特別職として
雇用関係に置き、しかも、
守秘義務を伴う市役所の
仕事を委嘱しているのは
問題だ。また広報配布や
回覧など、多くは組長が
している。非常勤特別職
の報酬は議会の議決が必
要だが、条例に「市長が
決める」との項を設けて
議会には報告もない。自

治会長報酬は廃止し自治
会活動の発展を支援する
制度に予算の組み換えを。
答 公開事業検証での見
直しの意見は真摯に受け
止め、他に最適な方法が
あるか、課題は何かなど
調査したい。自治会活動
の支援をしている他の自
治体について今後の検討
の参考したい。

(総務部長)

止め、他に最適な方法が
あるか、課題は何かなど
調査したい。自治会活動
の支援をしている他の自
治体について今後の検討
の参考したい。

その他の質問

- ・災害時の避難所の確保及び運営について
- ・保育所について
- ・地域おこし協力隊の増員について

問 街や建物に住居表示
する「住居表示に関する法
律」に基づく街区表示板
や住居表示板を街や建物
に設置して、外来者や移
住者にもわかりやすいま
にすべきではないか。
また街区表示板にはふり
がなと外国語表記を。

答 本市の住居の表示は
地番を基本としているの
で表示板の設置義務はな
い。

三和地域の小中一貫校、開設までに地域振興策を



小中一貫校開設予定の三和中学校

日本共産党福知山市会議員団

吉見 純男 議員



問 地元協議の状況は。

答 今年5月より、三和

地域協議会で議論をされ、

細見・菟原小学校を統合

し、施設一体型の小中一

貫校を開設することとな

った。年内には、地域の

総意として、市長・教育

長あてに小中一貫校設置

に関する要望書が提出さ

れると聞いている。

問 今後の予定は。

答 平成29年度に教育委員会が事務局となつた地元協議会を設置し、平成31年4月開校に向け、統合後の学校運営に関し、課題の協議調整を行う。

問 校舎増築などの施設整備計画は。

答 平成29年度当初予算

に施設整備工事の設計費

を計上し、平成30年度に

三和中学校の敷地内に小

学生用の普通教室増築工

事を行う計画だ。

問 子どもが増えない限

り、さらなる学校統廃合

をせざるを得ず、地域が

衰退する。開校までに学

校跡地も活用した具体的

な地域振興施策を明らか

にして取り組む必要があ

るが。

答 開校に向けた準備と

合わせて、地域と市が連

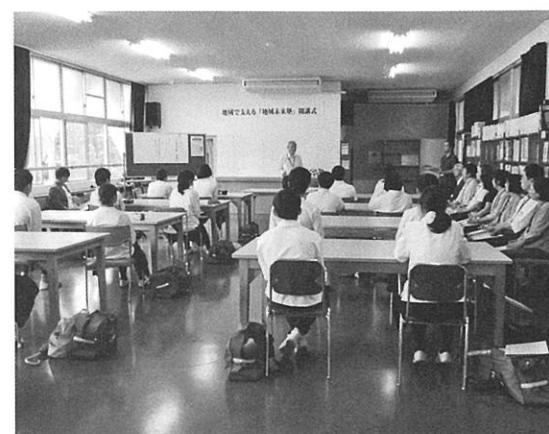
携して検討していく。

(教育長・教育部長)

その他の質問

- 対話の市政など、市長公約を問う
- 自治基本条例制定に基づく地域協議会の組織運営は

子どもの貧困への対策は



地域未来塾（学習支援の取り組み）

福知山未来の会
中嶋 守 議員



問 小、中学校における学力と貧困の関係性は。

答 全国学力・学習状況調査によると、府内小・中学校において、援護制度活用世帯の子どもの正

度数は府全体の平均より

も低い。本市においても

同様の結果である。学力

のほか、貧困には虐待や

不登校との関連も指摘さ

れており、喫緊の課題で

ある。

問 本市におけるスクールカウンセラー活動は。

答 府の予算に基づき、

小学校には全校に配置、

中学校には全校に配置、

小学校では現在3校に配

置している。配置されて

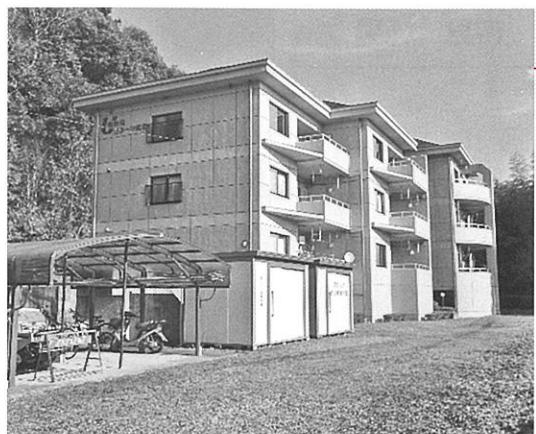
て、地域人材を活用した学習支援の取り組みである地域未来塾を実施している。

(教育理事)

その他の質問

- 小、中学校の道徳教育について
- 安心安全な子育て環境づくりについて

加速化される移住定住者の今後の見通しは



鬼の里Uターンプラザ 2世帯入居決定



福知山未来の会

竹本 和也 議員

問 移住定住の窓口が一本化になり移住者を呼び込む手法は。

答 全国的な移住サイトに情報を掲載するとともに、情報パンフレットを作成して支援制度や、お試し住宅の情報を発信している。

問 ワンストップ窓口が設置されて8カ月余りが経過した。移住及び定住者の問い合わせは。

答 聞き合わせと相談者を合わせて84件、移住者世帯数は12月1日現在で20世帯39人である。その6割の13世帯が阪神地域からの移住者である。

（地域振興部理事）

問 お試し住宅が11月に開設されて利用状況は。

答 10月より募集を開始して、12月1日時点では電話相談10件、来庁相談6件であり、上川合団地2世帯3名、鬼の里Uターンプラザ2世帯3名の入居を決定した。（市長）

その他の質問

- ・大呂自然休養村センターについて
- ・“めざせ！「救命の絆」世界一のまち”事業の現状は

由良川下流域の内水対策および原発避難は



内水対策の排水ポンプ車



日本共産党福知山市会議員団

大槻 富美子 議員

問 大江町は10年に3度の水害を経験。「何とかしてほしい」の思いは住民の悲願だ。内水対策として可搬式排水ポンプ配備を。

問 移住者に協力をいただき、本市のライフスタイルについて取材、11月にリーフレットを作成して移住コンシェルなどを通じて配布すると共に、全国的な移住サイトで公開をはじめた。

問 これは住民の被爆は避けられない。数値の見直しを国に提言するべきだ。

答 科学的知見に基づいた数値だ。説明を尽くすよう国、関電に求める。

問 地域の防災マップ作成の状況は。災害時、要配慮者の安全確保についてマップに盛り込むべきだと考えるが見解は。

答 現在、48の自主防災組織で地域版マップが作成された。要配慮者の避難支援は重要課題だ。マップ活用で要配慮者への具体的な支援体制ができる地域もあり、今後、地域とともに検討したい。

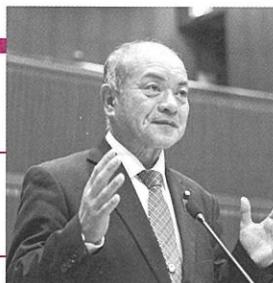
その他の質問

- ・介護保険の改定の影響から高齢者を守るために
- ・大江における学校統合について

(危機管理官)

生まれ育った地域で「心豊かに暮らす」ために!

希望の会
藤田 守 議員



地域で守る芦田均元首相記念館

その他の質問

- ・地域包括ケアシステムの充実について
- ・小学校の統廃合について
- ・有害鳥獣対策の強化について

問 「中六人部地区計画」による地域づくりの推進と成功は、本市にとっても地方創生の力ぎを握っている。(1)地域のまちづくり推進体制の構築、(2)空き家対策などによる移住・定住の促進、(3)芦田均記念館の交流と連携(4)自主運行バスの利便性向上などの最重要課題を、行政はどのように考え進めていくのか。

答 ①初めは小学校区単位でスタートし、その後中学校単位へ地域を広めることが考えられる。地域協議会の設立の過程で交付金などのあり方も含め具体的に地域と相談しながら検討したい。

(市長・市長公室長)
**②空き家情報バンク制度の周知が重要でホームページや情報誌で利活用を発信している。また、空き家の登録も促進を図りたい。(地域振興部理事)
③芦田均元首相誕生日の誇りを大事にし、地域のみなさまと協働して地域文化の向上や活性化に努め、時代に即した拠点施設にしたい。**

(地域振興部長)
④民間バスと自主運行バスの複合路線の乗り継ぎ改善事業を検討している。引き続き地域と連携して利用促進に努めたい。

(市民人権環境部長)

新年度予算に事業棚卸しは反映されるのか

日本共産党福知山市会議員団
塩見 卵太郎 議員



事業棚卸しの公開検証

その他の質問

- ・公共施設マネジメントの実施状況と計画と遂行について
- ・子どもの医療費無料化など子育て支援について
- ・水道料金の値上げなど上下水道の経営計画について

問 新年度予算編成に臨む市長の抱負は。
答 新年度予算では、マネジメント施策を構築し財政基盤を安定させ、基礎的住民サービス向上とまちの活力へ、観光戦略と産業支援に取り組む。中長期対応を市民ファーストを軸に新年度の方針を立てる。(市長)

問 事業棚卸しが実施されたが予算への反映は。
答 事業目的を再確認し、事業の妥当性や、いつまでに達成するか、費用対効果、手法などを今一度組立て予算に反映していく。

(市長)
問 予算編成の「見える化」として、歳出予算要求状況が公表されたが、その目的と、予算編成にどのように反映されるのか。
答 予算編成過程の「見える化」は初めて実施し得て、市の説明責任を果たすためのもの。今後編成に向けてより精度を高め、分析を行い施策展開を行う。(財務部長)

問 事業支援センターの進捗は。
答 長田野工業団地はじめ、市内の産業支援を行ない、地域の活力を築くため29年度中に設立する。(市長)

ICTによるペーパーレス化の推進で経費削減、業務の効率化を



経費削減・業務の効率化につながるタブレット端末

福知山市議会公明党
吉見 茂久 議員

問 行政の業務をタブレット端末によるペーパーレス化にして、費用対効果を上げている自治体が増えつつある。ペーパーレス化のメリットは。

答 ペーパーレス化を推進するために有効とされているペーパーレス会議は、業務用端末やタブレット端末を活用して紙の資料を使わず、データで資料を閲覧することになる。そのことで紙の使用量、印刷、配布コストの軽減など経費を削減できること。そして印刷や配布する手間がなくなり、余裕のできた時間を他の

業務に振り分けるなど業務の効率化に貢献できると考えている。

問 経費削減や住民福祉の向上につながる業務のペーパーレス化について今後の展開は。

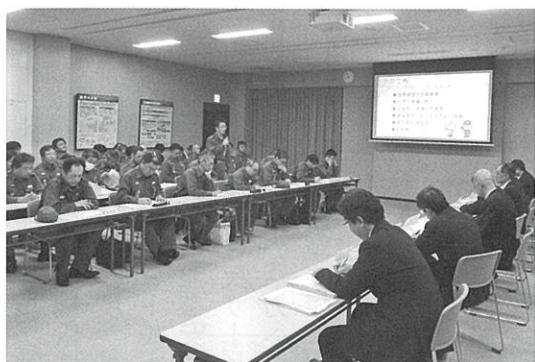
答 ペーパーレス化についてはタブレット端末を活用したペーパーレス会議が主流となっているが、情報セキュリティの確保など、新たな課題が発生している。継続的に有効活用が図れる観点から、費用対効果の検証と併せ、他市の取り組み状況も含め実用に向けて調査研究を進めていきたい。

(総務部長)

その他の質問

- ・大規模地震に対する万全な備えを
- ・対話の市政・経営力の高い市政について
- ・健康寿命を延ばすフレイル(虚弱)予防の取り組みを

総務防災委員会



福知山市消防団との出張委員会

消防団活動の活性化に向けて、「出張委員会」を開催！

市消防団本部、全29分団幹部を交えて意見交換

日 時 10月26日(水)

場 所 消防防災センター

委員配置や団員確保、分団の再編・統合の現状と課題、自主

防災組織との連携などについて、

見交換を行った。また、委員会として視察調査した愛媛県松山市消防団の先進的事例の紹介などを行った。

多くの団員から、団員確保や

団員の高齢化が課題であるとの意見が出された。

また、団員確保と活動の活性化のために、目に見えるメリッ

トや支援策を考えてほしいとの意見も出され、消防団の切実な

自治基本条例制定の先進的取り組みを視察

視察先 滋賀県米原市

視察日 11月14日(月)

米原市は市町村合併後、1年

という短期間で条例制定を実現

している。また、条例の理念に基づく施策展開や、条例推進委員会を設置し、提言や施策を検証するシステムが構築されている。本市の自治基本条例制定の参考とした。

指定管理者制度の第三者評価委員会の取り組みを視察

視察先 愛知県岡崎市

視察日 11月15日(火)

岡崎市は、指定管理者の第三者評価を行う施設を限定している点や、非公募の施設が多い点が特徴であった。また、積極的にPFI（民間の経営能力や技術の活用など）を導入している。本市の第三者評価制度の参考としたい。

思いを受け取る意見交換となつた。

委員会の調査活動や消防団から提起された内容をもとに、市全体で消防団を応援し、活性化につながる政策提言を検討したい。

思ひを受け取る意見交換となつた。

市民地域委員会

再生可能エネルギー・ デマンド交通を視察



メタンハイドレートの燃焼実験

再生可能エネルギーの取り組みについて

視察日

11月9日(水)

御坊市
和歌山県御坊市

御坊市にはバイオマス発電所建設計画がある。事業は民間事業者が行い、市が後押しをする。パーム椰子油を東南アジアから輸入し、燃やして発電するもので本市も同じ燃料でのバイオマス発電が民間事業者で計画されている。御坊市は港が近く、陸上輸送コストが安くつくので立地条件が良い。また「木質パウダー」についての説明ではボイラーや利活用促進に努めているが、製造コストの軽減、販売単価の引き下げが課題である。

日高港エネルギーパークは資源エネルギー庁の次世代エネルギー・風力・小水力などの可能性や未来像を見て触れて体験するため、御坊市ではバイオマス発電所建設計画がある。事業は民間事業者が行い、市が後押しをする。パーム椰子油を東南アジアから輸入し、燃やして発電するもので本市も同じ燃料でのバイオマス発電が民間事業者で計画されている。御坊市は港が近く、陸上輸送コストが安くつくので立地条件が良い。また「木質パウダー」についての説明ではボイラーや利活用促進に努めているが、製造コストの軽減、販売単価の引き下げが課題である。

一マパークであるが、入場者数は年々減少している。施設は関西電力から市へ移管されているが電気は関西電力に売電しているとのことである。またメタンハイドレートの燃焼実験を見れたことは、貴重な体験であった。

デマンド交通について

視察日

11月10日(木)

奈良県生駒郡三郷町

三郷町の「デマンド交通」の成功事例である予約制乗合タクシーについて視察した。事業化には高齢化など全国共通の背景があり、かつての交通施策の見直しを行い導入された。国庫補助金を活用せず、地元タクシー事業者に運行委託し展開している。平成27年度で一日の平均利用者は64・8人に上っている。

コンビニカルというデマンドシステムは東京大学とシステム開発会社が共同で開発した。予約の受付とオペレータとドライバーをつなぐ運行管理に精通したタクシー事業者が行っている。積算額の集計は分析ツールにより役場が把握するということである。町面積が8・80km²と福知山市とは異なるが大いに参考になつた。

教育厚生委員会

地域包括ケアシステムや 障害児放課後児童クラブを視察

**地域包括ケアシステムによる
福祉の町づくりに学ぶ**

視察日

10月31日(月)

東京都武蔵野市

平成12年に介護保険制度スタートと同時に、すべての高齢者生活を支えるために「高齢者福祉総合条例」を制定。条例に基づく様々な介護保険外のサービスや移送、介護予防などの取り組みを学んだ。

**在宅医療・介護連携の
先進地を視察**

視察日

11月1日(火)

東京都北区

「長生きするなら北区が一番」という専門研究会を設置し介護と医療連携を進めている。

地域包括支援センターに医師会推薦のサポート医を配置することで、医師と介護職の垣根が下がり、困難ケースにも迅速に対応できるようになつたとの報告。大いに参考にしたい。

**さまざまな放課後児童クラブ
のあり方を学ぶ**

視察日

11月1日(火)

東京都狛江市

学童クラブは公設公営9か所、公設民営(児童館)2か所、民設民営が1か所。

**障害児放課後児童クラブ
の運営について視察**

視察日

11月2日(水)

埼玉県朝霞市

障害の軽い子どもは児童クラブの利用が認められるが、障害

の程度によりデイサービスにしか通所できない子ども達を対象に、市がNPO法人に委託して障害児放課後児童クラブが運営されていた。福知山市における障害児の放課後の過ごし方について検証を継続したい。



狛江市での行政視察



朝霞市での行政視察

産業建設委員会

山口県下関市、宇部市の空き家対策を視察 京都府へ有害鳥獣対策の強化を要望

空き家対策について

視察日 11月9日(水)
視察先 山口県下関市

下関市は、山口県内でも高い空き家率となっている。このため、市民からの空き家情報も多く、行政としても、「空き家等対策協議会」の立ち上げから、空き家対策説明会、個別無料相談会の実施など、積極的な取り組みが進められている。

また、「空き家改修費補助」のほか、「空き家管理・流通促進支援事業補助」という、他にはない支援制度も設けられており、大変参考になるものであつた。

宇部市は、平成27年度に老朽化と火災による焼損で倒壊の危険があった空き家の「略式代執行」を1件執行されており、そこにはいたるまでの背景、経過、手順について話を伺うことができた。また、代執行にかかる費用の負担や、代執行後の敷地の管理など、新たな課題も多く、一軒の空き家を解決するまで多くの時間を要することを今回の視察で実感した。



有害鳥獣対策の強化を京都府へ要望

有害鳥獣対策の強化に関する要望

活動日 11月30日(水)
場所 福知山地方総合庁舎

昨年に引き続き、京都府に有害鳥獣対策の強化に関する要望を行った。要望内容は、中丹地域有害鳥獣処理施設の管理運営にかかる財政支援、有害鳥獣捕獲対策の強化と財政支援、有害鳥獣防除対策にかかる財政支援、ツキノワグマの個体数管理と人命優先かつ迅速な対応の4項目である。

特にクマの対応については、昨年、本市で人身被害が発生したことから、捕獲解禁に向けての検討などについても要望を行った。府としては、今後、正確な生息数などを把握する中で、より危機感を持つて対応したいとのことであった。

議会改革検討会議

常任委員会運営ガイドライン、議会のICT化、政策提言・政策立案のしくみなどの先進市議会を視察

西宮市議会「常任委員会ガイドラインと議会のICT化」について

視察日 11月21日(月)
視察先 兵庫県西宮市

西宮市議会は、すべての常任委員会の運営基準となる「常任委員会ガイドライン」を平成27年6月に策定している。正副委員長の役割が明確化され、特に、担当部局と所管事務懇談会を月1回程度開催し、所管事業の進捗報告や委員会の施策研究テーマに関する懇談などを行い、より質の高い委員会運営の実現につなげている。



西宮市議会視察の様子

加賀市議会「政策提言・政策立案のしくみ」について

視察日 11月22日(火)
視察先 石川県加賀市

加賀市議会は、平成23年度から議会基本条例を施行し、議会改革を進めている。特に、政策提言、政策立案について活発に取り組み、通常、執行部が制定する市民主役条例（自治基本条例）を総務常任委員会と市民が参加して策定している。また、市民からの提案を受け、ポイ捨て等防止条例なども議員提案で制定している。さらに、金沢大学と連携協定を締結し、専門的知見を活用した議会運営を行っている。こうした先進的取り組みを本市議会の議会運営に取り入れていきたい。

また、委員会の活動内容をホームページで公開し、積極的な情報公開を行っている。ガイドラインに基づく委員会活動により、議会活動全体と個々の議員力の向上につなげている。さら

に、議会のICT化（情報通信技術）にも積極的に取り組み、全議員にタブレット端末を導入し、情報共有、情報発信、資料の電子化によるペーパレス会議を実現している。

平成28年度第1回「行政視察研修報告会」を開催！ ～市議会各委員会、各会派の行政視察の成果を発表～



平成28年度 第1回行政視察研修報告会

【委員会の報告内容】

各委員会、会派の報告内容は、市議会ホームページで公開しています。また、報告会の様子は、同ホームページの「委員会等の録画配信」から視聴できます。

総務防災委員会
・消防団、自主防災組織の活性化

日時 11月8日(火)
場所 市庁舎5階
市議会全議員協議会室

市議会では、全議員が参加し、市民の方や市職員を対象に「行政視察研修報告会」を開催しました。

この報告会は、議会改革の一環として情報公開を進め、より市民に開かれた議会をめざすものです。委員会の調査活動や会派の政務活動の成果を政策提言などにつなげ、市政に反映することを目的としています。

今回の報告会では、10月末までに委員会や会派ごとに行つた行政視察研修の報告と意見交換を行いました。

- ・福知山市議会公明党
- ・希望の会
- ・地域協議会創設事業
- ・地産地消推進事業
- ・街地活性化
- ・蒼士会

各委員会、会派の報告内容は、市議会ホームページで公開しています。

また、報告会の様子は、同ホームページの「委員会等の録画配信」から視聴できます。

各委員会、会派の報告内容は、市議会ホームページで公開しています。また、報告会の様子は、同ホームページの「委員会等の録画配信」から視聴できます。

各委員会、会派の報告内容は、市議会ホームページで公開しています。また、報告会の様子は、同ホームページの「委員会等の録画配信」から視聴できます。

日時 11月8日(火)
場所 市庁舎5階
市議会全議員協議会室

市議会では、全議員が参加し、市民の方や市職員を対象に「行政視察研修報告会」を開催しました。

この報告会は、議会改革の一環として情報公開を進め、より市民に開かれた議会をめざすものです。委員会の調査活動や会派の政務活動の成果を政策提言などにつなげ、市政に反映することを目的としています。

今回の報告会では、10月末までに委員会や会派ごとに行つた行政視察研修の報告と意見交換を行いました。

- ・福知山市議会公明党
- ・希望の会
- ・地域協議会創設事業
- ・地産地消推進事業
- ・街地活性化
- ・蒼士会

市民地域委員会
・移住・定住施策、日本一の子育て構想
産業建設委員会
・空き家対策、商工業の活性化
議会運営委員会
・議会運営、議会基本条例の検証・評価など
広報広聴委員会
・議会の広報及び議会だよりの編集など

各委員会、会派の報告内容は、市議会ホームページで公開しています。また、報告会の様子は、同ホームページの「委員会等の録画配信」から視聴できます。

各委員会、会派の報告内容は、市議会ホームページで公開しています。また、報告会の様子は、同ホームページの「委員会等の録画配信」から視聴できます。

広報広聴委員会 「座談会」

活動日 11月16日(水)
場所 ハピネスふくちやま

市議会では、市民の声をしつかり聴き市政に反映させることを目的に、第10回議会報告会「座談会」(対話集会)を開催しました。

市議会では、市民の声をしつかり聴き市政に反映させることを目的に、第10回議会報告会「座談会」(対話集会)を開催しました。



ハピネスふくちやまでの議会報告会

活動日 11月17日(木)
場所 大江町総合会館

市議会では、市民の声をしつかり聴き市政に反映させることを目的に、第10回議会報告会「座談会」(対話集会)を開催しました。

市議会では、市民の声をしつかり聴き市政に反映させることを目的に、第10回議会報告会「座談会」(対話集会)を開催しました。



ハピネスふくちやまでの議会報告会

退の問題」など、地域に密着した重要な課題について意見をいたしました。また、議会報告会そのものについても、「もう少し人数で意見の言いやすい環境づくりを。建設的な話やマイナス思考でない議論を。」など、意見をいたしました。

3月議会定例会の予定(35日間)

2月 24日(金)本会議(施政方針、提案理由説明)	3月 6日(月)本会議(質疑、委員会付託、代表質問)	7日(火)本会議(代表質問)
8日(火)各所管別委員会(付託議案審査)	9日(水)予算審査委員会(付託議案審査)	
10日(木)予算審査委員会(付託議案審査)	13日(月)予算審査委員会(付託議案審査)	
14日(火)予算審査委員会(付託議案審査)	15日(水)予算審査委員会(予備日)	
22日(日)予算審査委員会(總括質疑)	24日(金)予算審査委員会(討論・採決)	
29日(木)本会議(委員長報告・採決)	30日(金)会期	

※この予定は、今後変更になることもあります。また、この他に議会運営委員会、全議員協議会などの会議を随時開催します。

【請願を提出される方へ】

3月市議会定例会の請願審査にかかる受付期限は、3月6日です。請願の提出には、1名以上の議員の署名が必要となります。詳しくは、市議会事務局までお問い合わせください。

「元気やで福知山！」

議員訪問インタビュー

■今回の訪問議員：野田 勝康・大槻 富美子

No.22

成仁子どもセーフティネット連絡協議会～子らの安全見守り10年～



成仁子どもセーフティネット連絡協議会～子らの安全見守り10年～

平成28年2月には「わんわんパトロール」なども行ってこられています。

地域住民全体のセーフティネットとして

会長の大野さんは「将来『成仁子どもセーフティネット連絡協議会』から『子ども』の文字がは

今は、子ども達の登下校の安全を見守って10年、雨の日も風の日も毎日休むことなく活動されている「成仁子どもセーフティネット連絡協議会」（大野森志会長）を訪ねました。

子ども達から「元気」をもらっています

「おはよう！」と元気な声。セーフティネットの会員さん、子ども達、笑顔で交わされるあいさつ。「そろいましたか？止まる、止まる、右、左、キヨロキヨロ、わたりますよ」と幼稚園の

平成16年頃、子どもを標的にした事件が全国的に発生しました。

公民館や学校、幼稚園、自治会、老人会などで協議をかさね平成18年4月に「成仁子どもセーフティネット連絡協議会」を発足。

登下校の見守り活動をはじめ地域で「防犯

規則正しい暮らしが保たれ、活動後の世間話もまた、楽しいひと時だと話されます。

活動のあり方は子ども達とともに歩く人、交差点に立つ人などそれぞれのかかわり方で行われています。活動のおかげで

小学生だけでなく、通学途中の中学生や高校生、地域の方々が、温かく声をかけたり、かけられたりされている姿に、「この活動が地域の人々をつなげないでいる」ことを実感し温かい思いを抱かせていただいた取材でした。



活動は自由にさまざまに

毎日、子ども達と一緒にさつを交わす中で、子どもの状態に「ちょっとおかしいな」と感じる時など先生に取り次いで課題解決につながることもあると伺いました。



福知山でさまざまな活動を通じてがんばる人を、議員が訪問し、取材します。

今回は、子ども達の登下校の安全を見守って10年、雨の日も風の日も毎日休むことなく活動されている「成仁子どもセーフティネット連絡協議会」（大野森志会長）を訪ねました。

通園リーダーの声かけがほほえましい。

「会員は70歳前後から80歳台で子ども達のかわいい声に元気をもらっている」と会長は話されます。

隊」も活動を開始。散歩時に地域を見守る活動も始まっています。

すべて、地域住民全員のセーフティネットとなること、そしてさらに多くの住民のみなさんの参加を願っている」と熱く語られます。

編集後期

今年は西年です。

「西」ってなんの鳥か、ご存知ですか？正解は「鶲（にわとり）」です。ちなみに市の鳥は「鶯（うぐいす）」と「雉（きじ）」です。

西年は「取り込む」ということで商売繁盛に繋がると言われ、運氣もお客様も「取り込め」とされています。また、「西」の由来に「果実が極限まで熟した状態」の意味合いもあり、物事が頂点まで極まった状態を指すとも言われています。

市議会といたしましても市民の声をしっかりと「取り込み」、市政に反映できるよう、積極的な政策提言に努めていきたいと考えています。

議会だよりやホームページのリニューアルをはかり、より開かれた議会を目指してまいります。

本年もよろしくお願ひいたします。

（広報広聴委員会）